

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社DistantViewPlus					
代表者名	氏名	渡邊 正之	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	東京都台東区松が谷1-9-12 SPKビルディング301					
主たる事業の分類	大分類	G 情報通信業				
	中分類	39 情報サービス業				
主たる事業の概要	コンピュータシステム及びコンピュータネットワークシステムの企画、設計、開発、保守					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	1.95	1.83	2.22	2.33	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3.92	3.68	4.48	4.70	
	調整後排出量	t-CO ₂		3.92	4.48	4.70
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	1		1	1	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2024 年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	https://www.distantviewplus.co.jp/company/sdgs.html
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

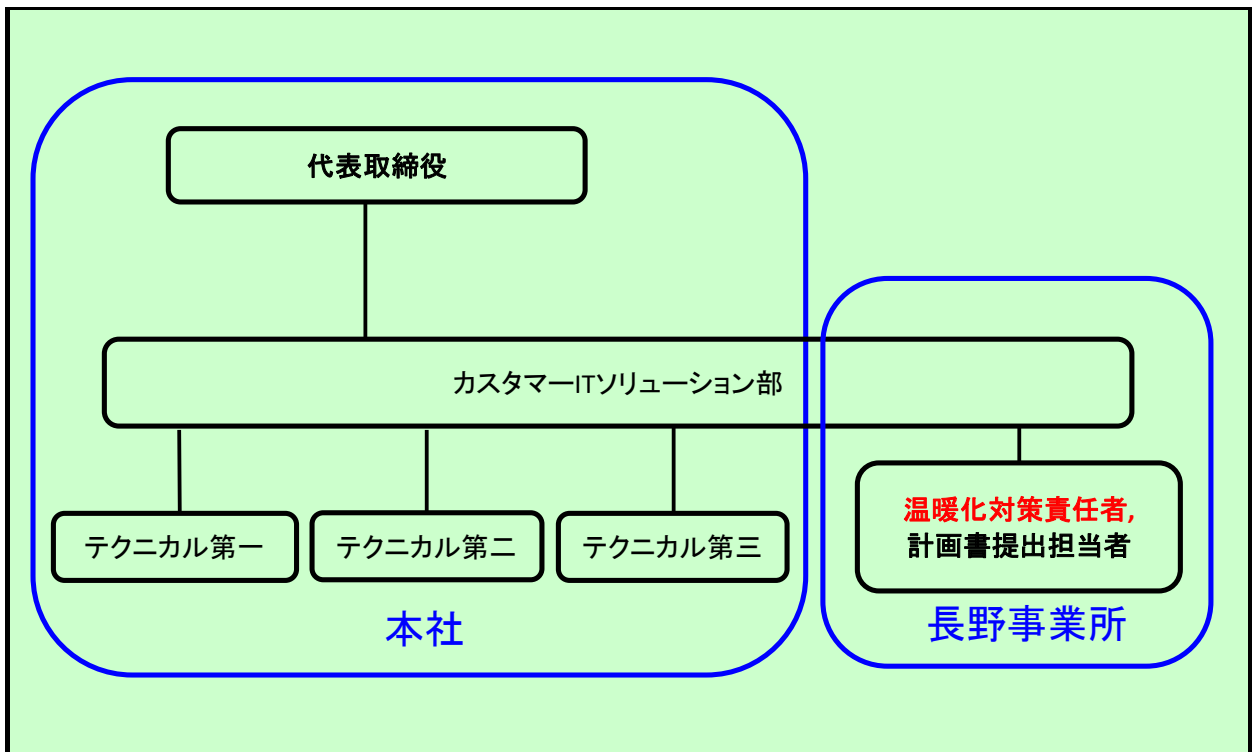
4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

作業効率の向上に努め、使用電力の節減、旧型設備の更新を進めていく。
従業員一人一人がエネルギー使用量の低減を強く意識し、温室効果ガス排出抑制に努める。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	無	目標年度	年度	削減目標	
削減計画の概要					
イニシアチブ 参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他	

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

温暖化対策推進会議 年に1回(4月)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3.92	t-CO ₂	作業台数	1.20	単位	千台
2022年度	調整後排出量	3.92	t-CO ₂	基準原単位	3.27	t-CO ₂ /	千台
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	3.68	t-CO ₂	目標原単位	3.07	t-CO ₂ /	千台
2025年度	目標削減率	6.12	%	目標削減率	6.12	%	
目標設定に関する説明	待機電力を減少させる為コンセントをこまめに抜く。退社時にはモニターの電源を切る。日中使用していない照明は消す。モニターの輝度を落とす。						
第一年度	排出量	4.48	t-CO ₂	作業台数	2.10	単位	千台
	削減率	-14.29	%	原単位	2.13	t-CO ₂ /	千台
2023年度	調整後排出量	4.48	t-CO ₂	原単位削減率	34.86	%	
	削減率	-14.29	%				
排出量等の増減理由	依頼台数の増加により、PC及びスマートフォンのキittingにおける作業台数が増加したため排出量は増加となった。						
第二年度	排出量	4.70	t-CO ₂	作業台数	1.45	単位	千台
	削減率	-19.90	%	原単位	3.24	t-CO ₂ /	千台
2024年度	調整後排出量	4.70	t-CO ₂	原単位削減率	0.91	%	
	削減率	-19.90	%				
排出量等の増減理由	PCの使用方法については殆ど変化していないため、PC以外に主な要因がある。昨年よりメンバー1名の増加もあり、個々による電気暖房器具の使用が増えた。メイン空調の暖房を抑えすぎている可能性がある。						
第三年度	排出量		t-CO ₂	作業台数		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	空調機	空調設備の清掃	2023～2025	0.03	2023～2024	
2	エネ起	照明設備	使用しない蛍光灯の取り外し	2023～2025	0.1	2023～2024	
3	エネ起	事務用機器	キッティング対象機器の夜間電源オフ	2023～2025	0.11	2023～2024	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	0	0.00	0	0.00	0	0.00		
1,500k1以上 3,000k1未満	0	0.00	0	0.00	0	0.00		
1,500k1未満	1	3.92	1	4.48	1	4.70		
合計	1	3.92	1	4.48	1	4.70		

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計				

1.3 次世代自動車の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	
電気自動車	0	0	0	
燃料電池自動車	0	0	0	
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	
その他 (ハイブリッド等)	0	0	0	
合計	0	0	0	0
自動車総数	1	1	1	
次世代自動車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	機器輸送業務以外での移動は電車・バスの利用を推奨とする。
自転車の利用促進	3km以内の移動は自転車での移動を推奨とする。
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	該当なし
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	該当なし
物流の合理化	該当なし

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2025
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している		
<input type="checkbox"/> ZEB	の認証を取得している		
<input type="checkbox"/> デイマンド・レスポンス (DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している		
<input type="checkbox"/> その他			

1.6 自由記載欄 (特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等)